

かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議

事業報告書



冬のエコツアー「飛行機のエコを探そう！」(R4.1.10)

令和3年度

目 次

1	あいさつ	・・・	1
2	全体事業報告		
(1)	令和3年度 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議総会	・・・	2
(2)	水生生物調査と水質調査	・・・	2
(3)	林間学校「竹で水鉄砲を作ってみよう！」	・・・	2
(4)	エコライフセミナー	・・・	3
(5)	藤前干潟クリーン大作戦!!	・・・	3
(6)	市民環境フォーラム	・・・	3
(7)	冬のエコツアー「飛行機のエコを探そう！」	・・・	4
(8)	ポイ捨て・ふん害防止啓発活動	・・・	4
3	学習広報活動等報告		
(1)	学習研究グループ・広報グループ	・・・	4
(2)	市環境基本計画「環境まちづくり参加人数」との関係	・・・	5
(3)	会員数の推移	・・・	5
4	市民団体活動報告		
(1)	かすがい里山自然楽校	・・・	5
(2)	春日井里山保存会	・・・	5
(3)	春日井自然友の会	・・・	6
(4)	かすがい東部丘陵自然観察会	・・・	6
(5)	環境学習ネットワークグループ	・・・	6
(6)	高蔵寺ニュータウン生き生き楽農会	・・・	6
(7)	たかくらこどもエコクラブ	・・・	7
(8)	特定非営利活動法人ザ・希望	・・・	7
(9)	みろく山麓の自然を守る会	・・・	7
(10)	かすがいシェアリングネイチャーの会	・・・	7
(11)	春日井SDGs推進ネットワーク	・・・	7
(12)	春日井スカウト団協議会	・・・	7
(13)	ガールスカウト愛知県第110団	・・・	7
(14)	名古屋工業大学ソーラーカー部	・・・	8
5	事業者団体紹介		
(1)	大和エネルギー株式会社	・・・	8
(2)	パナソニックエコシステムズ株式会社	・・・	8
(3)	王子製紙株式会社 春日井工場	・・・	8
(4)	日本ガイシ株式会社 小牧事業所	・・・	8
(5)	東邦ガスネットワーク株式会社 設備部 名古屋地域センター 春日井事業所	・・・	8
(6)	木野瀬印刷株式会社	・・・	8
6	その他		
(1)	東春信用金庫からの寄付金贈呈式	・・・	8

1 あいさつ

かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議は、市民、事業者、市の三者協働により環境まちづくりを推進する組織として平成14年12月に設立しました。

設立後、全体事業や会議の運営については毎月開催する運営会議において協議を重ね、市が主催する環境に関するイベントへ参加・共催するとともに、当会議としての自主イベントを開催し、設立19周年を迎えました。

令和3年度につきましては、当会議におきましても新型コロナウイルスの影響を受け、多くのイベントを中止としました。そのような状況の中でも感染症対策を講じたうえで、次の4つの活動方針のもと、取組みを進めてまいりました。

- ① **会員の拡充**・・・令和3年度末において、14の市民団体会員様が加入されています。令和4年度も引き続き、活動の充実、活性化に向け、様々な機会を捉えて入会を働きかけ、会員の拡充を図ります。
- ② **事業者との連携**・・・大和エネルギー(株)様、パナソニック エコシステムズ(株)様、王子製紙(株)春日井工場様、日本ガイシ(株)小牧事業所様、東邦ガスネットワーク(株)設備部 名古屋地域センター 春日井事業所様、木野瀬印刷(株)様にご入会いただいています。今後も事業者の皆様と積極的に連携し、各種事業を展開してまいります。
- ③ **若い世代への働きかけ**・・・環境学習・環境活動を積極的に行う子どもとその保護者をエコファミリーとして、令和3年度末現在において80組290名が登録され、家族ぐるみで環境活動に参加いただいております。また、中部大学の学生さんとの連携を深め、協働して取組みを進めています。今後も若い世代と連携し、各種事業を展開してまいります。
- ④ **環境教育の充実**・・・令和3年度は、コロナ禍においても活動ができるよう実施方法を見直すなど工夫を重ねた結果、(株)フジドリームエアラインズ様と連携し、エコツアーの開催に結び付けることができました。今後も次世代を担う子どもに向け環境教育を行い、環境まちづくりの人材育成を図ってまいります。

本報告書は、令和3年度の活動概要を取りまとめたものです。

ご高覧いただき、多くの市民、市民団体、事業者の皆さまの当会議へのご参加、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

PS会議のホームページを是非ご覧ください!!



ホームページには、イベントの募集案内や、活動報告など最新情報を掲載しています。

春日井市のホームページにアクセスして、**パートナーシップ会議** で検索または、QRコードを読み取ってご覧ください。



2 全体事業報告

(1) 令和3年度 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議総会

とき：令和3年4月17日（土）

場所：総合福祉センター 小ホール

参加者：33名（R2 書面開催、R1 50名）

内容：令和2年度事業報告及び収支決算報告、令和3年度活動方針、事業計画及び予算の全議案が承認されました。また第2部では、海岸に流れ着いたマイクロプラスチックを使いアクセサリーを製作することを通して、消費者に海洋マイクロプラスチック汚染などの環境問題を伝える活動をされている山崎 姫菜子氏(sobolon 代表)からご講演いただきました。発想力やSNSの活用など若い世代から刺激を受け、今後の活動の活力となりました。



(2) 水生生物調査と水質調査

とき：令和3年6月6日（日）

場所：庄内川右岸河川敷（高蔵寺運動広場）

参加者：8名（R2 6名、R1 50名）

内容：主催者である「たかくらこどもエコクラブ」指導のもと、水生生物調査と水質調査を行いました。今年も新型コロナウイルス感染症感染防止のため、スタッフのみで実施しました。

水生生物調査では、ヤゴやヌマエビ、トビゲラ類などを見つけることができた一方で、例年はたくさん姿をみせるヒラタドロムシやヨシノボリが確認できませんでした。そして、庄内川を流れる水の透視度は90と、とてもきれいなことが分かりました。



(3) 林間学校「竹で水鉄砲を作ってみよう！」

とき：令和3年7月31日（土）

場所：潮見坂平和公園

参加者：8名（R2 27名、R1 62名）

内容：「里山自然楽校」の協力のもと、竹の水鉄砲づくりと自然観察を行いました。木漏れ日の中、セミの抜け殻からセミの種類を特定したり、自生する植物を実際に触ったりにおい確かめたりと自然の豊かさを楽しみました。

自然観察の後は、竹林整備で伐採した竹を使って水鉄砲を作りました。慣れないながらもノコギリを使った作業をこなし、上手に作りあげました。濡れると色が変わる的に水を打ち、動物の姿がクッキリ現れるまで時間をかけて楽しむことができました。



(4) エコライフセミナー

とき：令和3年8月4日（水）

場所：文化フォーラム、市民広場

参加者：51名（R2 中止、R1 55名）

内容：環境にやさしいライフスタイルへの転換について、学び、考え、実践するきっかけづくりとして、エコライフセミナーを市と共催で開催しました。地球温暖化とは何か、地球温暖化対策のためにできること「COOL CHOICE（賢い選択）」について学習した後、自然の素材である竹で水鉄砲作りを行いました。講師であるPS会員や中部大学生のサポートのもと完成させた水鉄砲で「打ち水」を行い、日本古来の涼み方を体験しました。



(5) 藤前干潟クリーン大作戦!!

とき：令和3年10月23日（土）

場所：新川・庄内川河口付近

参加者：2名（R2 2名、R1 17名）

内容：第35回を迎えた藤前干潟クリーン大作戦に参加しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、昨年引き続きバスツアーは取り止め、運営委員と事務局員各1名で清掃活動に参加しました。

藤前干潟周辺の堤防で、葦や堤防に流れ着いたペットボトルや空き缶、プラスチック容器などのごみを手作業で取り除きました。山積みになったたくさんのごみを見て、庄内川上流域に住む私たちの行動を考えるきっかけとなりました。



(6) 市民環境フォーラム

とき：令和3年12月11日（土）

場所：東部市民センター ホール

参加者：280名（R2 中止、R1 230名）

内容：一人でも多くの市民の環境への関心と環境保全意識を高めることを目的に市と共催で開催しました。環境対策の推進や地域において環境保護活動を行っている個人・団体の功績をたたえる「かすがい環境賞」及びパナソニック エコシステムズ(株)主催環境絵画コンクールにおける「春日井市長賞」の表彰と基調講演を行いました。講演には、「ざんねないきもの事典」を監修されている今泉忠明氏をお迎えしました。長年に渡る動物学者としての経験、生物調査の方法やその様子など、実際の映像を見ながら解説いただき、生態系や自然環境について考えるきっかけとなりました。



(7) 冬のエコツアー「飛行機のエコを探そう！」

とき：令和4年1月10日（月・祝）

場所：県営名古屋空港内会議室、(株)フジドリームエアラインズ格納庫、あいち航空ミュージアム

参加者：45名（R2 中止、R1 40名）

内容：市の協定に基づくゼロカーボン推進事業として航空業界における地球温暖化対策などについて学ぶイベントを開催しました。(株)フジドリームエアラインズ様に御協力いただき、取締役 荒金修氏による講義や格納庫で実際の機体を見ながら現役整備士の解説を受けました。コックピットに座ったり、機体にメッセージを書いたり貴重な経験ができました。最後に、あいち航空ミュージアムのガイドツアーで飛行機の歴史に触れるなど大満足の日となりました。



(8) ポイ捨て・ふん害防止啓発活動

とき：令和4年3月13日（日）

場所：落合公園及び周辺道路

参加者：5名（R2 中止、R1 中止）

内容：3年ぶりの開催となるポイ捨て・ふん害防止啓発活動にP Sとして初めて参加しました。公園内清掃グループ、ふれあい緑道啓発清掃グループに分かれ実施され、P Sは公園内の清掃を行いました。



たばこの吸い殻やお菓子の包装などが多少あるものの、全体的にごみは少なくきれいに保たれていました。暖かい日差しのもとシロツメクサなどを見つけ、春を感じながらの活動となりました。

3 学習広報活動等報告

(1) 学習研究グループ・広報グループ

ア 学習研究グループ

新型コロナウイルス感染症対策に配慮し可能な範囲で、自主イベントなどの企画運営を行いました。

イ 広報グループ

P S会議の活動を広く情報発信するための広報活動を行いました。

- ・ P S通信の発行（夏・秋・冬号の3回発行）
- ・ 各種イベントにおける活動写真の撮影
- ・ ホームページによる環境啓発イベント等の周知及び報告

(2) 市環境基本計画「環境まちづくり参加人数」との関係

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
環境まちづくり参加人数	53,016	30,402	55,942	52,466	16,111
PS 会議関連 ^{※1}	23,915	1,893 ^{※2}	25,126	20,060	919 ^{※2}

^{※1} PS 会議関連・・・自主事業や共催事業の参加延べ人数

^{※2} 春日井まつり「エコワールド」が中止（例年 20,000 人程度が参加）

(3) 会員数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市民会員（人）	50	35	36	30	31
市民団体会員（団体）	10	12	15	15	14
事業者会員（社）	4	6	7	6	6

※各年度末の数

4 市民団体活動報告

(1) かすがい里山自然楽校

活動名：市民憩いの森づくりプロジェクト

内容：潮見坂平和公園の希少種植物の生息地保全整備や自然体験、観察会などの環境学習のためのフィールド整備を行いました。

また、なごや環境大学の認定教育講座や環境学習会を開催しました。



(2) 春日井里山保存会

活動名：自然環境保護・保全活動

内容：昔ながらの里山づくり、自然保護を目的にビオトープを設置し、水生生物等の保護・管理など自然環境の保全に必要な作業を行いました。

令和3年度は、環境保全啓発掲示板の老朽化に伴い取替修繕を行いました。



(3) 春日井自然友の会

活動名：西谷の自然保護活動及び市内の植生調査
内容：西谷（巡間町字馬不入・少年自然の家地内）のハルリンドウなど希少植物の個体数調査やホタルの生息環境整備など自然保護活動を行いました。

また、市内のシデコブシ植生調査や内津地区の植生調査を実施し、結果を冊子にまとめました。



(4) かすがい東部丘陵自然観察会

活動名：アゲハチョウ飼育セットの市内小学校への無償提供活動

内容：小学3年生の理科で行うアゲハチョウの飼育に利用するアゲハソウの育成と小学校への配布を行いました。アゲハソウの育成は、高森台小学校園芸部の児童と一緒に作業しました。その他にも、小学校の自然観察の講師を務めるなど野外学習をサポートしました。



(5) 環境学習ネットワークグループ

活動名：ギフチョウの住む里山づくり・地域小学校の環境学習支援

内容：ギフチョウの頭数、卵数調査、カンアオイの保護の他、不要木の伐採、除草などの里山環境整備を実施しました。また、高座小学校、岩成台小学校5年生の野外学習などの学習支援を行いました。



(6) 高蔵寺ニュータウン生き生き楽農会

活動名：安心安全な野菜づくりと地域と連携した自然環境保全清掃

内容：玉野の遊休地で安心安全な有機野菜づくりや自然環境保全のための清掃活動を行っています。耕作地域の草刈りや清掃の他、庄内川河川敷では定期的な清掃に加えて、増水による漂着ゴミの清掃を行いました。また、農作地へのイノシシ侵入防止のためのネットの補修及び強化対策を実施しました。



(7) たかくらこどもエコクラブ

活動名：環境教育

内容：高座小学校内で環境学習と自然遊び、エコ工作、庄内川の水質調査とガサガサ探検、など様々な環境学習及び体験を行いました。その他にも、愛知環境学習プラザの施設見学やサマーキャンプの代替企画として「高蔵寺エコ探検」を開催しました。



(8) 特定非営利活動法人ザ・希望

活動名：障がい者・高齢者等によるさつまいもの栽培

内容：さつまいもの蔓を植え付けるため耕運機による畑の浄化やさつまいもの蔓の植え付けを下原町の玉雲寺の境内の畑にて実施しました。障がい者・高齢者による草刈りを経て、大小 200 個ほどの収穫となりました。地域の子も達が芋ほりを通じて自然とふれあいました。



(9) みろく山麓の自然を守る会

活動名：築水池北湿地の保全および散策路整備

内容：築水池で湿地内の植物開花調査や水温・気温の調査を行う自然観察会を行いました。また、除草や間伐など湿地の保全作業や散策路などの整備のために倒木の除去や林床整備を実施しました。



(10) かすがいシェアリングネイチャーの会

ネイチャーゲームを通じて自然への憧憬を深め、自然環境の大切さを学び伝える活動をしています。

(11) 春日井SDGs推進ネットワーク

国連が15年間（2016～2030年）で達成するために掲げた17の国際目標である『持続可能な開発目標（SDGs）』を推進することを目的に活動しています。

(12) 春日井スカウト団協議会

ボーイスカウト、ガールスカウトで構成され、青少年の健全育成を目標とし、野外活動を通して自然を学び友情協調の精神を育てる事を目的として活動しています。

(13) ガールスカウト愛知県第110団

ガールスカウトの理念に則り、森・水などの知識を自然体験を通して身近なものとするプログラムを年間通して実施しています。

(14) 名古屋工業大学ソーラーカー部

ソーラーカーの開発や製作を通じて、省エネや次世代エネルギーの普及・促進に取り組んでいます。

5 事業者団体紹介

(1) 大和エネルギー株式会社

東海4県唯一のリサイクル技術で、廃棄物から未来のエネルギーと資源をつくります。

(2) パナソニック エコシステムズ株式会社

空気・水の環境事業で暮らしを支え、快適で永く健やかに過ごせる社会の実現を目指しています。

(3) 王子製紙株式会社 春日井工場

「王子グループ環境憲章」の基本理念に基づき、すべての従業員が誇りと責任を持って、環境と調和した生産活動に取り組めます。

(4) 日本ガイシ株式会社 小牧事業所

「より良い社会環境に資する商品を提供し、新しい価値を創造する。」を企業理念に掲げ、社会の持続可能な発展に貢献していきます。

(5) 東邦ガスネットワーク株式会社 設備部 名古屋地域センター 春日井事業所

クリーンなエネルギーの供給を柱として、企業活動のあらゆる場面を通じて、環境調和型社会の実現に貢献します。

(6) 木野瀬印刷株式会社

環境に対する取り組みを促進し、従業員一人一人の意識を高めることによって環境への貢献を心懸けています。

6 その他

(1) 東春信用金庫からの寄付金贈呈式

とき：令和3年6月8日（火）

場所：東春信用金庫 本部

内容：東春信用金庫から、本会議の環境保全活動に対し、「東春信用金庫SDGs宣言」に伴う地域環境保全推進の一環として、寄付金10万円が贈呈されました。

